



加齢に伴う目の変化(その2)

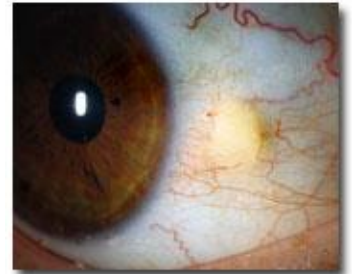


こんにちは。花沢アイクリニック院長の梅津由子です。

前回から、加齢による目の変化についてお話ししています。今回は、老視と白内障について説明しました。今回は最も外見的に目立つ目の加齢性変化である「けんれつはん 瞼裂斑」と、加齢に伴って著しい視力低下を引き起こす疾患である「かうれいはんへんせいしょう 加齢黄斑変性症」についてお話しします。

<瞼裂斑>

角膜の両脇に黄褐色のシミのような病変として認められます。加齢に伴い、結膜下のたんぱく質などが、変性・沈着したものです。加齢以外にも、外界からの紫外線、涙液不足による乾燥、ハードコンタクトレンズによる物理的な刺激なども原因と考えられています。視力低下の原因になることはありませんが、充血や違和感の原因となることがあります。

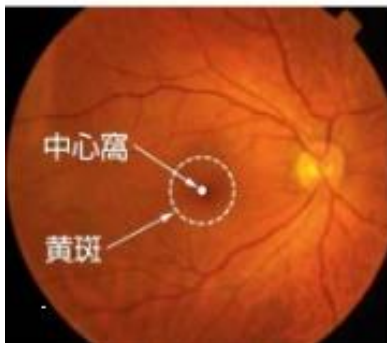


<加齢黄斑変性>

加齢に伴って、視力に最も重要な黄斑部に新生血管が生じることで、出血や滲出が起こり、視力低下を引き起こす疾患です。

欧米人（白人）に多くて日本人には少ないと言われていましたが、現在日本における患者数は70万人を超え、今後も患者数は増加すると考えられています。加齢黄斑変性の原因は、酸化ストレスの亢進・紫外線・喫煙・遺伝因子など様々な要因がかかわっているとされています。早期発見・早期治療が大切な疾患です。

正常な眼底



出血した黄斑変性の眼底



花沢アイクリニック

〒992-0022 米沢市花沢町2695-

1

ホームページ <http://www.hanazawa-eye.jp>

土曜日は昼休みなく、8:30~15:00まで

受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~1	☺	☺	☺	☺	☺	
2:00~	☺	☺		3:00 6:30	☺	☺

目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、
目の健康に関する情報や、
耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。



ソフトコンタクトレンズのケア

～過酸化水素と
ポビドンヨード～

前回、マルチパーパスソリューション（MPS）によるケアの注意点をお話ししましたが、MPSのみのケアでは汚れが十分に落ちないこともあります。また、MPSに含まれる成分により結膜のアレルギー症状が起こったり、黒目に傷が付いたりする人もいます。お使いのMPSが合わない場合は、「過酸化水素」や「ポビドンヨード」のケア用品を試してみたいはいかがでしょうか？

<過酸化水素>

過酸化水素を主成分とした消毒液と中和液（中和剤）がセットになったタイプのもので多く、中には1液のみで中和剤を使用しなくても良いものもあります。消毒効果が強いのが特徴で、日常のケアではこすり洗い不要のため、誰が使っても同じようにレンズを綺麗に保つことができます。従来の素材のソフトレンズのほか、シリコーンハイドロゲルレンズにも対応しています。ただし、カラーレンズはレンズを傷めてしまう恐れがあるため使用できません。洗浄が終了し液が中和されるまでに6時間程度時間がかかり、液が中和される前にレンズを装着すると目にしみるので、注意が必要です。



<ポビドンヨード>

消毒・中和剤と溶解・すすぎ液に分かれたタイプのもので、消毒効果が非常に強いため、眼病予防にすぐれた効果が期待できます。従来の素材のソフトレンズのほか、シリコーンハイドロゲルレンズとも相性が良く、カラーレンズにも安心して使用することが可能です。主成分がヨウ素であるため、消毒中はオレンジ色をしています。中和されると無色透明に変わるため、過酸化水素のように中和が終わる前にレンズを誤って装着してしまう危険性は少ないと言えるでしょう。ただし、ヨウ素アレルギーのある方は使用できません。



レンズと相性の良いケア用品がセットになったお得なパックもあるよ



手洗い・うがい・目玉いきいきライフ！

インフルエンザの予防接種について

ワクチンが十分な効果を維持する期間は接種後約2週間後～約5ヵ月とされています。流行時期に間に合うように、**12月中旬頃**までには終わらせておくのが理想です。**予約制**ですので、ご希望の方は受付まで。



編集後記

お肌の乾燥が気になる季節になってきましたね。ショップでは、プラセンタのドリンク・美容液を取り扱っています！無料お試しもできますので、お気軽にスタッフに声をかけてくださいね♪
ピピ・プッチ・まめちよ

